

# ISDA® JAPAN MONTHLY UPDATE

2017年1月

## コミッティ活動

**REGULATORY:** 担当 森田 ([tmorita@isda.org](mailto:tmorita@isda.org)) / 洞口 ([khoriguchi@isda.org](mailto:khoriguchi@isda.org))

### 日本円ベンチマーク・フォールバック・ワーキンググループ

1月10日、ISDAは地理別に組成された日本円、USD、GBP/EUR/CHFの三つのベンチマーク・フォールバック・ワーキンググループの参加による電話会議を開催、1月9日にISDAが参加して行われたFSB-OSSGの会議での検討内容についてアップデートが行われた。

FSB—OSSGとの会議では、ISDAベンチマーク・ワーキンググループによるイニシアチブと、リスク・フリー・レートに関する勉強会が12月28日に正式にTONAを日本円のリスクフリーレートとして選択したことなど、12月中旬にFSB-OSSGに提出されたレポートで説明された諸問題について検討が行われた。

会議では、関連するsuccessor rateに関して、トリガーの範囲を広げる必要性や、タームストラクチャー付きIBORとして選択されているフォールバックのタームストラクチャーの展開などについて、特に検討が行われた。ISDAは業界全体のコンセンサスを得るための次のステップに進むことができるよう、FSB-OSSGからのフィードバックが近日中に得られることを希望している。

**REGULATORY/DOCUMENTATION:** 担当 森田 ([tmorita@isda.org](mailto:tmorita@isda.org))

### Resolution Stay

1月6日、ISDAはJapanese Module to ISDA Resolution Stay Jurisdictional Modular Protocol (ISDA JMP)、FAQ、関連資料の公表とプロトコル批准開始をメンバーに周知した。

リンク：<http://www2.isda.org/functional-areas/protocol-management/open-protocols/>  
<http://www2.isda.org/functional-areas/protocol-management/protocol/24>

**COLLATERAL:** 担当 森田 ([tmorita@isda.org](mailto:tmorita@isda.org))

1月24日、ISDAと信託協会は共同で金融庁に対しレターを提出、変動証拠金について、CFTCのクロスボーダー証拠金規制に基づく証拠金規制と、金融庁の監督指針に基づく変動証拠金規制の両方の対象となる金融機関について、内閣府令と同様にCFTCによる規制の同等性評価（代替コンプライアンス適用）が可能となるよう、CFTCへの申し出の検討を依頼した。

## コミッティ並びに作業部会会合/コンファレンスの予定

**JPY Benchmark Fallback Working Group**  
(日本語による会議)

2月13日、27日

**The ISDA Resolution Stay Jurisdictional Modular Protocol  
Including the Japanese Jurisdictional Module and Stay Regulations**  
(日本語によるセミナー)

2月15日

**OTC Derivatives Regulations Working Group**  
(日本語による会議)

tbd

**Japan Trust Bank's Fund Account Sub-Working Group**  
(日本語による会議)

tbd